

# NEWS RELEASE

平成20年2月29日  
国土交通省中部地方整備局長島ダム管理所

1. 件名 長島ダムの貯水量の更なる減少について
2. 概要 長島ダムの平成20年2月29日の貯水量は総貯水量 9966 千 m<sup>3</sup> (貯水率 20.00%) となっており、平成20年1月21日からは平成14年4月に管理開始して以来の最低貯水量を依然更新し続けてます。
- 貯水面はダム天端から40m以上、下がっており、通常はダム湖の湖面下で見えない旧井川線のトンネルや線路、山葵田跡地、人道橋(吊り橋)の一部が表れ生活の場の痕跡などが顔を出しています。
- 長島ダムでは管理用水力発電により電気をまかなっていましたが、水位が低下に伴い、発電能力も落ちてきているため、噴水(水質改善装置)も運転を停止しました。今後、管理用水力発電についても運用範囲の水位を下回ることが予想され、運転休止をせざるを得ない状況になりそうです。
- 長島ダム関係者の皆様には水の節約をお願いしダム運用を行っているところですが、先日26日の雨や雪(長島ダム所有の井川雨量観測所で47mm)で約3日分の貯留ができましたが、未だ回復傾向の見通しはたっておりません。
- 大井川の水を利用している皆様には、今後も引き続き水を大切に使用していただきたいと思えます。
3. 資料 湖面状況写真
4. 解禁 指定なし  
現地取材は自由  
貯水面の取材、写真データ等についてはお問い合わせください。
5. 配布先 島田記者クラブ
6. 問合せ先 国土交通省中部地方整備局長島ダム管理所  
管理所長 菊井 幹男  
管理係長 杉澤 文仁 電話0547(59)1021



ダム上流1.4km地点

線路は崩落土砂に埋まっているがコンクリート構造物は当時のまま。

---

唐沢地区の旧井川線トンネル



ダム上流1.3km地点

井川線の線路が見え始めている。

平成20年2月22日の提供写真では見られなかった部分。

---

唐沢地区の旧井川線路敷き



ダム上流3.2km地点(左岸側)

湖面から少し上のところに畑跡の平地が見える。

平地の下の「」型の構造物は対岸へ渡るつり橋の橋台。

---

中野双里地区

---



ダム上流3.2km地点(右岸側)

中野双里地区へ渡るつり橋の橋台

石垣より上は旧井川線の犬間駅跡

---

---

犬間地区

---

---

---

---